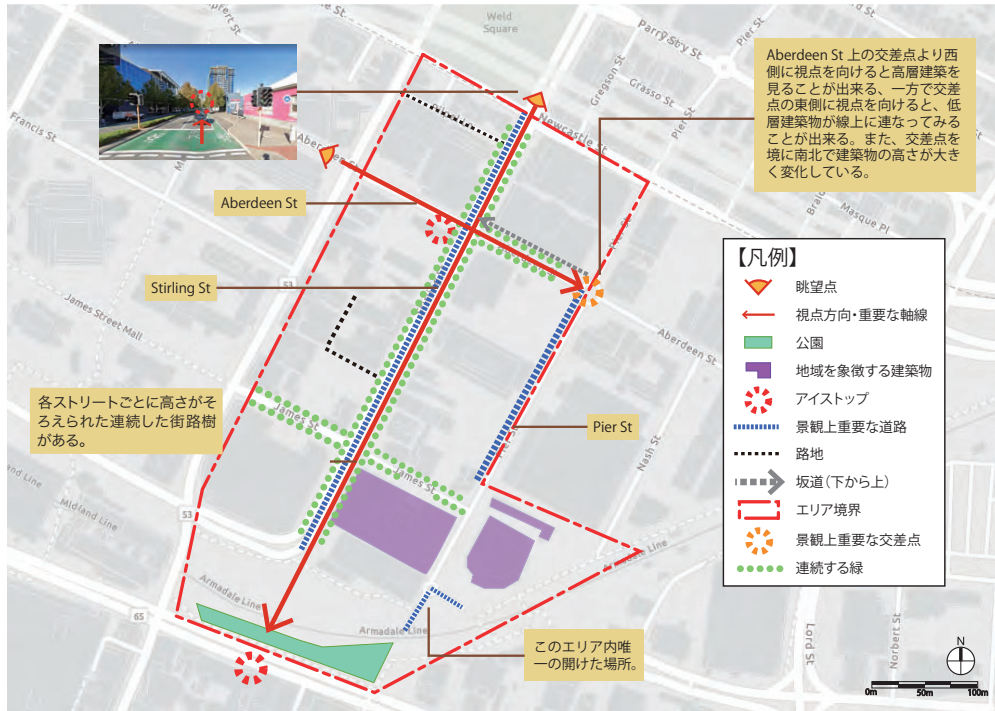


2-4 Wellington St北側モダン高層建築エリア

Perth駅の北東に位置するこのエリアには、一つ一つの規模が大きく、単調なつくりになっています。またファサードデザインはモダンなものが多くあります。車通りのあるストリートには連続した緑が配置されており、エリア内南部には芝やベンチ、バスケットコートがあり、良好な街並みが演出されています。エリア内は全体的に西から東へ下がっていく、斜面地となっています。高層建築物は主に住宅・オフィスとして利用されています。

景観特性



1.連続する緑とモダン高層建築



Stirling Stは直線に沿って連続した緑があり、そしてその両サイドに連続した街路樹の後ろ側にはファサードがモダンかつ単調なデザインである、高層建築が連続しているという特徴が見られ、このエリア内の核となるストリートです。

2.見晴らしの良い線路沿い



エリア内の南東にある、高層建築や連続した街路樹が見られない、唯一高層建築による圧迫感やストリートの連続性を感じることがない、開放的な場所です。この場所はPier Stの行き止まりとなっており、車両通行はほとんどないためエリア内の他の場所と比較して閑散としています。

3.東西方向の道路における高低差



このエリアは南北には平坦な直線のストリートが広がっています。一方でいくつかある東西のストリートは西から東にかけて下がっており、見晴らしが良く、隣のエリアまで見渡すことができる眺望点となっています。

景観形成の特徴

1.連続する緑とモダン高層建築

- 主に住宅・オフィスとして使われている高層建築は、ファサードデザインはモダン建築になっており、高さが一定にそろっている直方体建築が連続して建ち並ぶ。
- 高層建築物が建ち並ぶStirling Stには高さがそろっている連続した街路樹が植えられている。

具体的な保全策

- エリア内に建築される高層建築物は、高さを揃え、景観として高さによるばらつきがないようにする。
- 住宅・オフィスという用途を活かし、ストリート上にはあえてテラス席やベンチ等は設けず、すっきりとした景観を保つ。

2.見晴らしの良い線路沿い

- エリア内はストリートに沿って建物が建ち並んでいる一方で、Stirling Stの行き止まりとなっており、開放的な場所になっている。
- この場所から東側には、線路沿いに歩行者・自転車専用の細いストリートがある。全く車両通行がなく、ストリートのサイドには落書きや一部ウォールアーが施された建築物の裏側が続く静かで建物の高さの変化や街路樹が全くない単調な景観が続く。

具体的な保全策

- 歩行者・自転車専用のストリートは建物の裏側に位置しているが、壁全体にウォールアートを実施することにより、単調な景観を緩和させる。
- 行き止まりの先にあるのは駐車場のため、開けた空間を維持し、安全性を確保する。

3.東西方向の道路における高低差

- 東西のストリートは西から東にかけて下がっており、坂上の眺望点から東へ見通すことができ、ストリートの直線を際立たせている。
- 東西のストリートに面している建物は多くが4,5階建てになっており、2階以上にテラスが設けられている。グランドレベルにテラス席やベンチを配置していない分、その他で人々の活動が景観に組み込まれるような工夫が施されている。

具体的な保全策

- グランドレベルでの人々の活動がない代わりに、建物のテラスを充実させる、閑散とした雰囲気を防ぐ。



高さが一定に揃えられたモダン高層建築



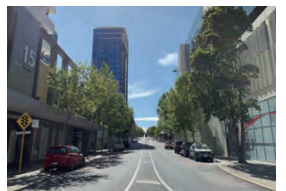
スターリング・ストリート
モダン建築と高さがそろえられた街路樹の様子



スターリング・ストリート 開放感のある様子



線路沿いの歩行者・自転車専用の細いストリートの様子



アバディーン・ストリート
坂の下からの直線の眺め



2階以上の建物の壁面に設けられたテラス